

平成30年度前期選抜 学校独自検査
出題のねらい

宮城県仙台第二高等学校

(作文検査)

【小論文Ⅰ】

第一問（主に歴史分野）

キリスト教普及の過程を題材とし、近世の為政者の政治・外交に対する姿勢について出題した。歴史史料や事象を的確に読み取りながら歴史の流れをとらえる力、当時の状況を論理的に考察し、表現する力をみた。

第二問（主に公民分野）

大日本帝国憲法と日本国憲法を題材とし、民主政治のあり方やその課題について出題した。資料の内容を的確に読み取る力、民主政治発展の歴史的な背景や問題点を論理的に考え、表現する力をみた。

第三問（主に地理分野）

アジア主要国の人口、宗教、経済を題材とし、その変遷や課題について出題した。複合的な要素が組み込まれた資料を的確に読み取る力、資料が示す背景を考察し、表現する力をみた。

【小論文Ⅱ】

第一問

台車と木片を用いた実験を通して、物体の持つエネルギーと仕事の間関係を正しくとらえることができるかを問うた。実験結果を分析してその関係性を見出し、根拠を論理的に表現する力をみた。

第二問

身近な物質に対しての観察や実験を通して、科学的な見方や考え方ができるかを問うた。物質の性質を理解した上で、実験したときに起きる現象を考察し、判明したことを整理しながら論理的に表現する力をみた。

第三問

過去の大地の変化を地層から読み取る力を問うた。堆積岩の成因や水流との関係について、実験結果から考察するとともに、地球環境の変動とどのように関わっているのかを論理的に考え、表現する力をみた。